

# 特集 寄居町の施策と予算

本年度の予算は、一般会計が105億2,560万3千円(前年度比2.6%増)、その他5つの会計を含めた全体では、172億  
われた島田町長の平成25年度の行財政運営に関する所信表明から、町の主要な施策と予算の概要をお知らせします。

～島田町長 平成25年度の行財政運営に関する所信表明から～

3,783万9千円(前年度比1.6%増)の予算となりました。ここでは、町議会平成25年度第1回定例会(3月議会)の冒頭で行

問い合わせ/財務課(☎581・2121内線321、323)へ。



## 基本方針

今、日本は歴史的な観点から見ると、激動の時代、大きな転換期の時代と言われるにふさわしい状況下  
にあります。大転換期の渦中にある今こそ、新たな時代を拓く、日本社会の再構築に向けた包括的なビジョ  
ンを描き、一つ一つ具体的に展開すべきときと言えるのではないのでしょうか。

このような状況下、寄居町では、7月に本田技研工業株式会社埼玉製作所寄居工場の稼働、11月に第37回  
全国育樹祭が皇太子ご夫妻をお迎えし開催されます。

それぞれ無事に成功裏に、当初の目的が達成されることは言うまでもありませんが、さらに問われること  
は、今後の寄居町の発展にしっかりと繋げていくことです。

このような認識のもと、町政を運営していきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 重点施策

- 1 寄居に満足して住めるまちづくり
- 2 親身になって応援・協力
- 3 ひかり輝く、観光・ブランドタウンの実現

### 平成25年度 主な事業

豊かな自然と歴史の中、  
こころときめくまち

魅力

#### 寄居ブランド

選ばれる寄居のまちづくり

#### 特産品開発推進事業 26,994千円

地元農産物の加工、若干の販売や飲食ができる機能を持つ、寄居町農産物加工施設がオープンします。地元農産物の高付加価値化と消費拡大、農業の活性化、地域の活性化を図ります。



#### 歴史・文化

歴史に親しみ、文化を育むまちづくり

#### 観光振興事業 55,799千円

関係団体がそれぞれの役割と機能を保ちながら、連携し協力し合うため、各種祭り等の実行委員会補助金に加え、NPO法人寄居観光クリエイションへの運営費等を助成します。

#### 観光施設整備事業 29,624千円

市街地へ観光客を誘導するための大型駐車場の整備、七代目松本幸四郎別邸跡地である雀宮の整備を進めます。また、観光施設をわかりやすく、そして円滑に

観光客を誘導するための各種観光看板の充実に努めます。

#### 鉢形城跡保存整備事業 15,241千円

鉢形城公園来訪者へ良好な景観と散策コースを提供するため本曲輪内にウッドチップを敷き、植栽工事等も行います。また、秋には弓馬礼法の一つである流鏝馬やコンサートを実施する予定です。



#### 安らぎとあたたかなふれあいを育むまち

安心

#### 子育てが楽しいと実感できるまちづくり

#### 子ども医療費給付事業 90,272千円

子ども医療費の無料化を引き続き中学生までとし、医療費の窓口払い廃止については、昨年10月から深谷市および児玉郡市の医療機関等でも実施していますが、本年度は多くの子どもが受診する熊谷市内の医療機関等にも拡大します。

#### 子育て支援事業 3,260千円

親子のふれあいの機会を増やし、子どもの豊かな情操を育むために出生児一人当たり2冊の絵本を贈呈するとともに、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、第3子以後の保育料完全無料化を引き続き実施します。